

連休明けから本工事が始まります

ゴールデンウィーク前にプレイロット、花壇の解体と搬出工事を行いました。7日(金)から本格的な修繕工事が始まります。

当面は、パティオ内の一部に工事現場事務所や作業員等の詰所などの設置と、足場組立工事、機械式駐車場の解体工事等です。

- ◎ これらの工事のために、一定期間、又は昼間時に車両の移動をお願いすることになりますので、ご協力のほど、よろしく申し上げます。
詳細については、工事会社(建装工業)から連絡があります。
- ◎ **業者説明会でも詳細な説明がありましたように、1階の専用庭から足場が建つため建物から約1mぐらいの周辺の物は片付けて下さい。**
なお、車両は1階部分の足場を組む日には移動して頂きますが、以後の使用は可能です。
- ◎ 工事場所や危険な区域には囲いを行い、注意書等でお知らせします。
又、工事施工会社には安全に対して十分に気をつけて頂くようお願いしてありますが、特に次のことに対しては **「保護者の責任」** で子供たちにご注意して頂きますようお願いいたします。
- ◎ **1階やバルコニー、共用廊下等から、絶対に足場に登ったり近づかないようにして下さい。**
- ◎ **立入禁止場所には、絶対に立ち入らないようにして下さい。**
- ◎ 工事期間中に足場を利用して不審者の侵入が容易になりますので、必ず施錠を忘れないようにして下さい。
なお、作業員は「建装工業」と表示したヘルメットと黄色のベストを着用し、現場監督は白のヘルメットと黄色の腕章をつけています。

保護者の皆さんへのお願い

工事で最も怖いのは人身事故です。

通常の建設工事の場合は囲いをして一般者の人が容易に工事現場へ入れないような措置が講じてあるため、余程のことがない限り危険は回避されるはずです。

今回のようなマンションの大規模修繕工事の場合は、私たちが通常の生活を営みながら施工されるため、大変に危険な環境の中で進めないといけません。

工事を発注する管理組合、工事監理をするコンサルタント、工事を施工する建装工業とは以前から合同で綿密な打ち合わせを行い、「事故の撲滅」を目指してして対応を講じてきました。

対応策のひとつとして、当分の間、パティオやその周辺でのボール遊び、キックボード、走り廻るなどの一切の遊びを禁止とし、特に工事中的場所には囲いを行ったり注意書を貼り「警告」を行って来ました。

立ち入り禁止の場所へ子供が入らないように注意させることは保護者の責任です。

また、もっとも心配されることは、子供たちがバルコニーや共用廊下から足場に登る行為です。

足場での作業は作業員の方も危険を伴うため、安全帯を付けて作業を行うことが法律で義務づけられているほどで、足を踏み外せば落下し大事故になるのは必然であります。

くれぐれも、危険な場所への立ち入りや、足場等には近づいたり登ったりさせないように子供を持つ保護者の方々にお願い致します。

工事は、工事業者や管理組合等の責任だけでなく、保護者の方々の責任もあることを自覚して頂き、ひとつの事故の発生もなく工事が遂行出来るようご協力をお願い致します。

修繕委員長

「生ごみイーター」の取り扱いについて

「生ごみイーター」を使用中の住戸は、エアコンの室外機と同じ取扱です。

つまり、バルコニーの塗装や防水工事、塩ビシート貼り等の際には建装工業側で対応して頂きます。

なお、生ごみイーターが不要で処分される場合は、愛西市の取扱いは「粗大ごみ」となりますので、200円の「粗大ごみ券」を購入し貼り付けし指定日に出して下さい。

工事中用掲示板・各戸ポストを確認して下さい

工事中用掲示板は、当面の作業内容、洗濯物干し情報、行程表などの大切な情報が掲示されます。

工事は必ずしも予定通り進められるとは言えず、天候によっても作業内容が変更になることもありますので、午後5時～5時30分には最新情報が掲示されるので、必ず見て頂くようにお願いします。

又、重要なお知らせ等は各戸のポストに投函されるため、日常的に確認するようにして下さい。

なお、配布したチラシは掲示板でも表示します。

乾燥機(洗濯)について

建装工業主催の工事説明会では乾燥機について多くの質問がありました。

すでに終了したバルコニーの「廃棄物処理」と「乾燥機」の設置は工事契約に含まれているものではなく、あくまでも建装工業側のサービスとして行われるものです。

11社の見積り応募会社より最終的に3社に絞ってプレゼンテーションを受けた際にも、これらのサービスを提示したのは建装工業1社でした。

ふたつのサービスだけで発注を決めたわけではありませんが、大規模修繕工事中の洗濯乾燥は各住戸側が対応して頂くことが主流となっています。

今回、電気代を含めてサービスの一環として設置して頂く乾燥機の台数は決して満足できる台数ではなないかも知れませんが、お互いに譲り合って使用して下さい。

なお、使用出来る時間は終日としますが、近くには管理員の宿舎もあるため、深夜の会話等で迷惑がかからないようにお願いします。

なお、使用状況を判断し使用時間を設定する場合があります。

壁面色と塩ビシートのアンケートについて

5月開催の修繕委員会で、壁面の色、共用廊下及びバルコニーの塩ビシートの種類を検討し、その後、アンケートを実施する予定です。

次回の修繕委員会 5月1日(土) 午後7時

LEDランプの電波障害について

3月下旬に宮城県のある商店街の街路灯の電球をLED電球に取り替えたところ、FMラジオやアマチャ無線、アナログテレビの音声に雑音が入ると苦情がありメーカー側は受信障害対策を施したLED電球に付け替えることを決めました。このメーカーは、埼玉県熊谷市の「R」という会社ですが、ホームページで検索の範囲ではお洒落な街路灯器具を造るメーカーのようで、LEDランプは自社製品なのか輸入品なのかは解りません。

ほとんどの電気製品は「電波障害」を発生させており、レンジなどはシールドによって防いでおります。

したがって、LEDランプも大手メーカーは「電波障害」の対策を講じておりますが、東芝やパナソニックのパンフレットには次のような注意書きが記載してあります。

ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。(雑音が入る時はランプから1m以上離してご利用下さい。)

今回の工事では住戸内の機器とは1m以上離れた場所に取り付けることになりまするため問題はないと考えます。

また、最近は安価なLEDランプが出回っておりますが、家庭内で購入される場合は「電波障害」の対応済みのものかどうか店側に確認されることをお勧めします。

今年度中に、コニカミノルタが「有機EL照明」をアメリカ企業と協力し商品化するようです。

有機ELはエネルギー効率がいため消費電力が期待されています。

LEDは「点光源」のため電球タイプに向く半面、有機ELは「面光源」のため蛍光灯の代替えとして期待されていますが、まだまだコスト面や長寿命化などの課題が残っているようです。